

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：株式会社 大竹組)

<p>目的や背景</p>	<p>近年のゲリラ豪雨の増加、それに伴う災害が全国各地で頻繁に起こっている。水害を未然に防ぎ、リスクを軽減するためにも、建設企業として治水対策は積極的に取り組むべき事案であると考えている。</p>
<p>取組み内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源の確保 非常用発電機を3台所持 ・防災士の取得 当社従業員6名取得（令和6年8月31日現在） ・河川の清掃ボランティア活動 東川で愛リバーに参加（令和5年度3回参加） ・その他（関係機関と合同防災訓練の実施） 新居浜建設業協同組合が東予地方局建設部及び新居浜市と実施する合同防災訓練に組合員企業として参加（年に1回実施） ゲリラ豪雨や地震が発生して通信機能が遮断された想定で、新居浜建設業協同組合所属の企業として担当箇所を被害想定に基づいて巡回・報告
<p>取組状況が分かる写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源の確保 発電機3台所持 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>発電機①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>発電機②</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>発電機③</p> </div>

・河川の清掃ボランティア活動
愛りバー実施状況



その他

防災士の資格取得を機に、ひとりひとりが防災に対する見識を深めることができている。今後も社内全体で防災意識の向上目指し流域治水の取組みを行って参りたい。